

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 院庄林業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 708-0013 岡山県津山市二宮22番地の1	
本票作成	部署名：岡山工場 業務課				
主たる業種	分類コード	12	業種名：木材・木製品製造業（家具を除く）		
事業の概要	木材製品 加工・製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県津山市くめ字団地50-1	
	②	久米製材工場		岡山県津山市くめ字団地50-68	
	③	プレカット工場		岡山県津山市神戸481	
	④	本社管理本部		岡山県津山市二宮22番地の1	
	⑤	建材センター		岡山県津山市神戸158-2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 28 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	10,262 t CO ₂	10,004 t CO ₂	9,954 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	岡山工場	5,727 t CO ₂
	②	久米製材工場	2,834 t CO ₂
	③	プレカット工場	1,379 t CO ₂
	④	本社管理本部	43 t CO ₂
	⑤	建材センター	21 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度 (3 箇年度)	
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29) 年度削減実績	目標削減率 目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.2 %	3.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量(久米工場 消費材積、プレカット工場 生産坪数、岡山工場 生産材積)、事務所 床面積	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29) 年度	目標年度
		134.476 t CO ₂ /別紙1)	132.917 t CO ₂ /別紙1)	130.441 t CO ₂ /別紙1)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産性の向上によるエネルギー効率の向上などにより、省エネ法に基づき、温室効果ガス排出の原単位基準での年1%以上の削減に取り組む計画に対して、平成29年度実績で原単位当たりで1.2%/年の結果となり単年での目標は達成できた。
 久米製材工場で生産される製材品の引き合いの落ち込み（集成材への転換）とプレカット工場のラインリプレースの影響で生産量等が対基準年度減となったが二酸化炭素排出量についても下記取組の効果で対基準年度2.5%減となったため原単位当たりの排出量は単年1%以上の削減が実現できた。
 排出量削減取組み実績としては、工場内の照明LED化を（秋～年度末）岡山工場、久米工場、プレカット工場にて実施。フォークリフト買い替え時には高燃費の車両へ切替を実施した。
 原単位当たりの排出量の明細は別紙①のとおり。

【推進体制】

省エネ推進会議を月次で開催。各事業所での取り組み内容について意見交換を行い、年度初めの取組計画の実施進捗確認、計画の妥当性を検証し取組を推進している。また、各事業所での取り組みで全社的に取り組める事項等あれば、本社管理本部でとりまとめを行い、導入コストの削減に努め、各事業所が取り組みやすい状況を作っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
久米製材工場	(平成29年度実施分) ・省エネタイプのモーターへ移行継続。 →平成29年度10機交換、故障時順次切替継続 ・フォークリフト省エネタイプに移行。 →平成29年度2台更新済。順次更新を継続 ・2号ライン停止時に搬送ラインの稼働を停止させる。 →未実施であるため平成30年度計画継続 ・工場全体を水銀灯からLED照明に切替。 →実施済。Co2排出削減見込量216t-CO2/年
岡山工場	・工場全体を水銀灯からLED照明に切替。 →実施済。Co2排出削減見込量412t-CO2/年
プレカット工場	・工場全体を水銀灯からLED照明に切替。 →実施済。Co2排出削減見込量174t-CO2/年
本社事務所	・基幹システムサーバの稼働日削減（休日稼働の削減） →実施中。継続実施。 H29年度Co2排出削減量1.74t-CO2/年
久米製材工場	(今後実施予定分) ・省エネタイプのモーターへ移行継続。 ・フォークリフト省エネタイプに移行継続。 ・2号ライン停止時に搬送ラインの稼働を停止させる。 ・ライン2直化を再開し、原木消費量を増加させる。
岡山工場	・ライン更新予定(FJラインの更新による消費電力削減)
プレカット工場	・省エネタイプの蛍光灯に移行（事務所）
本社事務所	・基幹システムサーバの稼働日削減（休日稼働の削減）

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	県産材製品の安定供給、県産木材の積極的活用と普及活動。岡山県産材サポーター
その他	有	合法木材、森林認証材、エコアースウッドの積極的販売

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減の為、クールビズ、ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・アースキーパーメンバースHIPの登録・運動
- ・森林ツアーを開催、森林保護活動への啓蒙活動を実施している。

別紙①

平成29年度原単位当たり排出量

部門名 (原単位)		平成28年度 生産数量等	平成29年度 生産数量等	前年度比 (H29/H28)	目標年度 平成29年度	目標対比 (H29/目標)
生産 量 等	岡山工場 (千㎡生産)※	153.430	153.113	100%	153.600	100%
	久米製材工場 (千㎡消費)	58.131	55.619	96%	58.000	96%
	プレカット工場 (生産千坪数)	100.629	95.491	95%	100.000	95%
	管理本部 (事務所千㎡)	2.002	2.002	100%	2.002	100%
	建材 (事務所千㎡)	2.440	2.440	100%	2.440	100%

部門名 (原単位)		平成28年度 排出量	平成29年度 排出量	前年度比 (H29/H28)	目標年度 平成31年度	目標対比 (H29/目標)
二 酸 炭 素 排 出 量 (t C O 2)	岡山工場 (千㎡生産)※	5830	5727	98%	5665	101%
	久米製材工場 (千㎡消費)	2917	2834	97%	2826	100%
	プレカット工場 (生産千坪数)	1447	1379	95%	1397	99%
	管理本部 (事務所千㎡)	47	43	92%	45	95%
	建材 (事務所千㎡)	21	21	101%	20	104%
			10262	10004	97%	9954

部門名 (原単位)		単位	平成28年度 基準年度	平成29年度	前年度比 (H29/H28)	目標年度 平成31年度	目標対比 (H29/目標)
原 単 位 あ た り 排 出 量	岡山工場 (千㎡生産)	CO2/千m3	37.998	37.404	98%	36.858	101%
	久米製材工場 (千㎡消費)	CO2/千m3	50.180	50.954	102%	48.675	105%
	プレカット工場 (生産千坪数)	CO2/千坪	14.382	14.441	100%	13.950	104%
	管理本部 (事務所千㎡)	CO2/千m2	23.367	21.479	92%	22.666	95%
	建材 (事務所千㎡)	CO2/千m2	8.549	8.639	101%	8.293	104%
			134.476	132.917	99%	130.441	102%

・排出削減計画書H29年～H30年で原単位基準で3%の削減率を計画しています。

3年間で3%、1年間で1%の削減目標です。基準年度（H28年）比でH29年度実績は1.16%減で1%の削減は達成できています。